

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (190), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	203	課コード	0407	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	中小企業への資金融資	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・企業立地推進課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.3人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	142,820千円 (うち人件費 2,610千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	地元企業が活性化するよう、融資制度の充実を図るなど、必要な支援策の整備に取り組みとともに、市内金融機関や千葉県産業振興センターなどの企業支援機関と連携し、中小企業の経営の安定化や設備の拡充を支援します。			事業目的	中小企業が必要とする資金を、千葉県信用保証協会の信用保証に基づき貸付を行い、市内中小企業の安定化及び活性化を図る。				
(3) 事業内容	内容	千葉県信用保証協会及び金融機関の協力を得て、適切な事業計画のもとに事業を営む市内中小企業者に対して、経営の合理化、企業の安定に要する事業資金（運転・設備）の貸付を行う。また、貸付けた中小企業者及び小規模事業者に対して、利子補給を行う。			当該年度執行計画	・市内に事業所等を有し、1年以上事業を営み市税を完納している法人及び個人に事業資金（運転・設備資金等）の貸付を行う。また、利子補給：運転資金1.5%（創業者 1.7%・創業者若者1.8%）設備資金1.8%（創業者2.0%・創業者若者2.1%）を行う。 ・我孫子市商工会の推薦を受けた者が利用する小規模事業者経営改善資金（マル経融資）に対し、利子補給（市制度融資に基づく融資を受けた資金の年1.5%の利子補給後の負担金利と同一水準にするために必要な割合）を行う。				
		当該年度活動結果指標	利子補給件数	単位	件	想定値	310	実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	融資を受けた中小企業、小規模事業者に対し利子補給を行う。				直接	利子補給件数		件	309	310
令和3年度	融資を受けた中小企業、小規模事業者に対し利子補給を行う。				直接	利子補給件数		件		315
令和4年度	融資を受けた中小企業、小規模事業者に対し利子補給を行う。				直接	利子補給件数		件		320
(7) 事業実施上の課題と対応	融資は、中小企業者の負担を減らすため、出来る限り低利で貸付を行うことが望まれるが、金融機関との融資利率の調整に専門的知識が必要であり、職員での対応には限界がある。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			中小企業預託資金融資 125,000 利子補給金(中小企業資金融資) 14,520 利子補給金(マル経融資) 738 消耗品(パンフレット用) 4 旅費 2 2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償 1,323 駐車場料金(融資会議) 1 損失補償金(9月補正) 1,348		中小企業預託資金融資 125,000 利子補給金(中小企業資金融資) 13,288 利子補給金(マル経融資) 637 消耗品(パンフレット用) 3 旅費 4 駐車場料金(融資会議) 1 中小企業への資金融資に係るパート会計年度任用職員(事務)0.5人 報酬 2,016千円×0.5人 期末手当 142千円×0.5人 共済費 349千円×0.5人 費用弁償 45千円×0.5人		中小企業預託資金融資 125,000 利子補給金(中小企業資金融資) 13,288 利子補給金(マル経融資) 637 消耗品(パンフレット用) 3 旅費 4 駐車場料金(融資会議) 1 中小企業への資金融資に係るパート会計年度任用職員(事務)0.5人 報酬 2,016千円×0.5人 期末手当 142千円×0.5人 共済費 349千円×0.5人 費用弁償 45千円×0.5人		中小企業預託資金融資 125,000 利子補給金(中小企業資金融資) 13,288 利子補給金(マル経融資) 637 消耗品(パンフレット用) 3 旅費 4 駐車場料金(融資会議) 1 中小企業への資金融資に係るパート会計年度任用職員(事務)0.5人 報酬 2,016千円×0.5人 期末手当 142千円×0.5人 共済費 349千円×0.5人 費用弁償 45千円×0.5人	
		予算(決算)額	合計	142,936	合計	140,210	合計	140,210	合計	140,210
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
一般財源		17,936		15,200		15,200		15,200		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,000	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,010	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,010	□特会 □受益 □基金 ■その他	125,010		
換算人数(人)		0.37		0.3		0.37		0.37		
正職員人件費		3,256		2,610		3,219		3,219		
嘱託職員報酬額		1,323		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		146,192		142,820		143,429		143,429		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		471.59千円/件		460.71千円/件						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	経営環境の厳しい中小企業者が経営の安定化を図ることや、技術の向上・規模拡大及びこれらから起業・創業をしようとしている中小企業者に対して、民間金融機関だけではできない事業資金を貸し付ける制度が必要不可欠である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	309	310	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 ■⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.22	単位 費用単位 件	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (207), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 市民の参加や市民との協働, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	209	課コード	0407	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地域職業相談室の運営	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・企業立地推進課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐		■全市				
	⑤事業期間	平成20年度 ~		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.2人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	9,229千円 (うち人件費 1,740千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21402	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	雇用の安定を図るため、ハローワークや千葉県と連携しながら、求職者を対象とした我孫子市地域職業相談室による雇用相談を充実するとともに、子育て中の母親や中高年者を対象とした千葉県ジョブサポートセンターによる再就職支援セミナーを開催するなど、就労支援の充実を図ります。			事業目的	市民の就業のため、職業相談体制の充実に努め、雇用の安定化を図る。					
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク松戸と同じ検索機を導入し、リアルタイムで多くの求人情報を提供する。 ・ハローワーク松戸の相談員が対応し、職業相談や企業への紹介業務を行う。 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・開設は、月曜日から金曜日の9:30~17:00とする。 ・我孫子市から会計年度任用職員1名を派遣し、受付業務を行う。 ・職業の斡旋や紹介業務は、ハローワークの相談員が対応する。 ・セミナー開催時に参加者にチラシを配布し相談室のPRを行う。 					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	多くの求職者に利用してもらうことで雇用の安定に結びつける。			直接	年間相談者数		人	4,581	4,800		
令和3年度	多くの求職者に利用してもらうことで雇用の安定に結びつける。			直接	年間相談者数		人	4,800	4,800		
令和4年度	多くの求職者に利用してもらうことで雇用の安定に結びつける。			直接	年間相談者数		人	4,800	4,800		
(7) 事業実施上の課題と対応	ハローワークでは毎年度毎にノルマ(就職者数や就職率等)を設定しており、それを達成しなければ地域職業相談室の撤退となる。そのため、PR活動を積極的に行い利用者の増加を目指す。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償	2,575	消耗品	34	消耗品	34	消耗品	34	消耗品	34
		消耗品(PCモニター一式3台分含む)	40	光熱水費(電気・水道)	582	光熱水費(電気・水道)	582	光熱水費(電気・水道)	582	光熱水費(電気・水道)	582
		光熱水費(電気・水道)	570	コピー機修繕料	51	コピー機修繕料	51	コピー機修繕料	51	コピー機修繕料	51
コピー機修繕料	50	通信運搬費(電話・FAX・ネット)	228	通信運搬費(電話・FAX・ネット)	228	通信運搬費(電話・FAX・ネット)	228	通信運搬費(電話・FAX・ネット)	228		
月額4,142円(税込)×12月	264	月額3,800円×1.1×12月	10	月額3,800円×1.1×12月	10	月額3,800円×1.1×12月	10	月額3,800円×1.1×12月	10		
通信運搬費(電話・FAX・ネット)	264	月額19,000円×12月	311	月額19,000円×12月	311	月額19,000円×12月	311	月額19,000円×12月	311		
月額22,000円×12月	10	火災保険料	372	火災保険料	372	火災保険料	372	火災保険料	372		
火災保険料	10	清掃委託料	32	清掃委託料	32	清掃委託料	32	清掃委託料	32		
清掃委託料	3,336	47,080円×1.1×6月(隔月)	48	47,080円×1.1×6月(隔月)	48	47,080円×1.1×6月(隔月)	48	47,080円×1.1×6月(隔月)	48		
火災保険料	3,336	警備委託料	3,367	警備委託料	3,367	警備委託料	3,367	警備委託料	3,367		
施設賃借料	257	月額28,150円(税込)×12月	1,975	月額28,150円(税込)×12月	1,975	月額28,150円(税込)×12月	1,975	月額28,150円(税込)×12月	1,975		
月額278,000円(税込)×12月	32	複合機リース(再リース)	139	複合機リース(再リース)	139	複合機リース(再リース)	139	複合機リース(再リース)	139		
複合機リース(再リース)	32	月額2,400円×1.1×12月	340	月額2,400円×1.1×12月	340	月額2,400円×1.1×12月	340	月額2,400円×1.1×12月	340		
42,696円(税込)×6月(隔月)	40	施設賃借料	48	施設賃借料	48	施設賃借料	48	施設賃借料	48		
警備委託料	40	月額255,001円×1.1×12月	パート会計年度任用職員(事務) 1人		月額255,001円×1.1×12月		パート会計年度任用職員(事務) 1人		月額255,001円×1.1×12月		
月額30,7500円(税込)×12月	0	ゴミ回収委託料	報酬 1,975千円×1人		報酬 1,975千円×1人		報酬 1,975千円×1人		報酬 1,975千円×1人		
ゴミ回収委託料	0	月額3,270円(税込)×12月	期末手当 139千円×1人		期末手当 139千円×1人		期末手当 139千円×1人		期末手当 139千円×1人		
月額3,270円(税込)×12月	0	複合機リース(再リース)	共済費 340千円×1人		共済費 340千円×1人		共済費 340千円×1人		共済費 340千円×1人		
複合機リース(再リース)	0	月額2,616円(税込)×12月	費用弁償 48千円×1人		費用弁償 48千円×1人		費用弁償 48千円×1人		費用弁償 48千円×1人		
月額2,616円(税込)×12月	0										
予算(決算)額	合計	7,543	合計	7,489	合計	7,489	合計	7,489	合計	7,489	
国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
一般財源		7,543		7,489		7,489		7,489		7,489	
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
換算人数(人)		0.24		0.2		0.24		0.24		0.24	
正職員人件費		2,112		1,740		2,088		2,088		2,088	
嘱託職員報酬額		2,575		0		0		0		0	
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		9,655		9,229		9,577		9,577		9,577	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		2.01千円/人		1.92千円/人							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	国と協力して我孫子市地域職業相談室を運営することにより、市民がハローワーク松戸へ行かなくても同じ求人情報がリアルタイムで得られ、より多くの市民の就業を支援できる。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 特になし		○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	環境に配慮して事業を進めているか？ <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	4,581	4,800	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<超過理由等>		○要 ○不要
	9,229	426	4.41						
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	52.01	単位 費用単位 人 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1525), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1747), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1861), 課コード (0407), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main planning section including ①事業名, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑤事業実施上の課題と対応, and ⑧施行事項 (費用) with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation section with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2043	課コード	0407	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	起業・創業の支援		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・企業立地推進課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成26年度 ~			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.25人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	7,922千円 (うち人件費 2,175千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21401	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	我孫子市企業立地方針に基づいた新たな企業の立地支援策や企業立地を支援する体制を整備して、まちに活力を生み出す産業振興を進めます。また、市内での多様な主体から生まれる起業や事業者による創業への相談体制の充実を図り、新たな産業の育成に努めます。			事業目的	新たに起業する方や事業者による創業を支援するための、相談体制や支援策を検討・実施することで、新たな産業の育成に努め、まちに活力を生み出す。					
(3) 事業内容	内容	市は、産業競争力強化法に基づき、平成26年6月に、国（経済産業省・総務省・農林水産省）から認定を受けた「我孫子市創業支援等事業計画」を推進していくため、NPO法人や民間企業と連携し、起業・創業者向けの相談窓口を設け、創業塾やビジネス交流会などの各種支援策を実施していく。			当該年度執行計画	我孫子市創業支援等事業計画の実施 過年：ワンストップ相談窓口、創業資金融資制度の運用、創業フォローアップ、創業支援補助金制度の運用等 年1回：実践創業塾、起業個別相談会、ビジネス交流会、女性起業支援イベント 年2回：創業セミナー（千葉県信用保証協会と連携事業）					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	11
当該年度	支援策の実施により起業・創業を促す。				直接	起業・創業した件数		件		実績値	8
令和3年度	支援策の実施により起業・創業を促す。				直接	起業・創業した件数		件			11
令和4年度	支援策の実施により起業・創業を促す。				直接	起業・創業した件数		件			10
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策内容	金額(千円)	政策内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)	
		講師報償費	150	講師報償費	150	講師報償費	150	講師報償費	150		
		普通旅費	3	普通旅費	3	普通旅費	3	普通旅費	3		
		消耗品費	16	消耗品費	16	消耗品費	16	消耗品費	16		
創業塾運営業務委託料	450	実践創業塾運営業務委託料	450	実践創業塾運営業務委託料	450	実践創業塾運営業務委託料	450				
創業支援補助金	2,239	創業支援補助金	2,530	創業支援補助金	2,530	創業支援補助金	2,530				
2号嘱託職員報酬・共済費・費用弁償	2,676	起業・創業の支援に係るパート会計年度任用職員(事務)1人報酬	2,060	起業・創業の支援に係るパート会計年度任用職員(事務)1人報酬	2,060	起業・創業の支援に係るパート会計年度任用職員(事務)1人報酬	2,060				
			142	期末手当	142	期末手当	142				
			349	共済費	349	共済費	349				
			47	費用弁償	47	費用弁償	47				
				インキュベーション施設整備の検討		インキュベーション施設整備の検討					
予算(決算)額	合計		5,534	合計	5,747	合計	5,747	合計	5,747		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%		
	一般財源		5,534		5,507		5,507		5,507		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 ■その他	240	□特会 □受益 □基金 ■その他	240	□特会 □受益 □基金 ■その他	240		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.35		0.25		0.35		0.35		
	正職員人件費		3,080		2,175		3,045		3,045		
	嘱託職員報酬額		2,676		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			8,614		7,922		8,792		8,792		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			957.11千円/件		720.18千円/件						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	新たに起業する方や事業者による創業を支援するための、相談体制や支援策を検討・実施することで、新たな産業の育成に努めまちに活力を生み出す。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		NPO法人と連携し「我孫子市創業支援等事業計画」を策定した。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	8	11	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 ■⑦その他		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.14	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	(h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			